

募集要項・応募用紙 入手方法

「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」ウェブサイト (www.smf.or.jp/kok/) よりダウンロードしてください。

- 郵送をご希望の場合は、送付先の郵便番号・住所・団体名・担当者氏名・電話番号を明記のうえ、
Eメール (kok@sonymusic.co.jp) にて、件名を「子ども音楽基金 書類郵送希望」としてご請求ください。

応募方法

Eメールでご応募ください。

- 作成した必要書類を全てPDF化して添付のうえ、kok@sonymusic.co.jp までお送りください。
- ファックス・お持ち込みによる応募は受け付けできません。
- Eメールでの応募が難しい場合は、作成した応募用紙・添付書類を印刷のうえ、ソニー音楽財団宛にご郵送ください。

応募締め切り 2023年7月18日(火) 17:00必着

ご応募にあたり

- ご応募の前に、「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」ウェブサイトにて、募集要項など詳細を必ずご確認ください。
- 一度応募された書類の差し替えはできません。
- 書類受付時や選考中に、必要に応じて当財団より電話・メールなどで問い合わせをする場合があります。
- 採択団体は、助成金額をはじめ団体名・代表者・所在地・活動内容を公表いたします。
また、広報活動にご協力いただく場合があります。
- 採択結果に関するお問い合わせにはお答えしかねます。

応募・お問い合わせ先

〒102-8353 東京都千代田区六番町4-5 SME六番町ビル 公益財団法人ソニー音楽財団 子ども音楽基金 係

Eメール: kok@sonymusic.co.jp ※お問い合わせはEメールのみで受け付けます。

「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」ウェブサイト

www.smf.or.jp/kok/

子ども音楽基金 検索



公益財団法人ソニー音楽財団 (Sony Music Foundation) について

ソニー音楽財団は、今日まで、音楽、オペラ、舞踊等の普及向上を図るため、国際交流の促進、創造開発の活発化、人材の育成等に努め、もって我が国の文化の発展に寄与することを目的として活動を行ってまいりました。「子どもたちへの良質な音楽の提供」「誰もが気軽にクラシック音楽を楽しめる環境づくり」「若いアーティストの育成・支援」「子どもへの音楽を通じた教育活動に対する助成」などの企画・制作を主体とした事業型の運営を行い、上質で魅力あふれるクラシックを中心とした音楽を通じて、次世代を担う子どもたちの感性豊かな心をはぐくむ事業を、35年以上にわたり行っております。

ウェブサイト: www.smf.or.jp



ソニー音楽財団
子ども音楽基金



UD FONT



ソニー音楽財団 子ども音楽基金

第5回
(2024年度)
募集

募集期間: 2023年6月15日[木]—7月18日[火]



感動する心を育てる——ソニー音楽財団は、子どものための音楽活動を支援します。

Sony Music Foundation
公益財団法人ソニー音楽財団





ソニー音楽財団 子ども音楽基金

設立趣旨

公益財団法人ソニー音楽財団では、子どもたちが豊かな感性・すこやかに生きる力をはぐくむためには、音楽を通じた体験や活動が重要であると考えております。

先進国でも相対的貧困などに起因する教育格差が社会問題となるなか、地域・環境・経済状況などに左右されることなく音楽に触れることのできる社会であることを目指し、当財団は2019年(令和元年)に「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」を設立しました。これまでに合計48,085,143円(延べ81団体/新型コロナウイルス被害支援含む)の助成を行い、多くの子どもたちへ文化的な体験機会を届けてきました。

当基金では、子どもたちへの教育を目的とした音楽活動に取り組んでいる団体の活動を支援し、助成を行うことで、子どもたちが心豊かに暮らすことのできる環境づくりをサポートいたします。これはSDGs(持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals)で掲げられた「2030年までに世界が達成すべき17の目標」のうちの4番目の目標である「質の高い教育をみんなに」に通じるものです。

当財団は、次世代のための教育支援の取り組みを積極的に行い、課題の解消に寄与してまいります。

公益財団法人ソニー音楽財団(Sony Music Foundation)

助成の目的

子どもたちの音楽を通じた体験や活動によって――

豊かな感性、創造性や好奇心をはぐくむ。

すこやかに生きる力をそだて、将来への意欲や関心を高める。

子どもの育成を地域社会から活性化させ、子どもの孤立を防ぐ。



対象となる団体・活動

- 日本全国の18歳未満の子どもを対象に、音楽*を通じた教育活動に取り組んでいる団体およびその活動。
- 法人格を有する団体。または、法人格を有しないが、活動するための体制が整っている団体およびその活動。

*クラシック音楽およびそれに準ずるものを原則とします

当基金ウェブサイト「実績・報告」ページにて、これまでの採択団体の活動内容をご覧ください

助成金額

1団体につき 10万円～300万円/年度

- 活動内容や活動規模および申請額に基づき、助成金額を決定します。
- 助成対象となる経費など、詳細はウェブサイト(www.smf.or.jp/kok/)にてご確認ください。

助成対象期間

2024年度(2024年4月1日～2025年3月31日)

*原則として期間は1年間としますが、活動が複数年度にわたる場合は、継続して助成を行う場合があります。

その場合は、年度毎に再度応募書類をご提出いただいたうえで、助成継続可否の審査を行います。

選考 書類選考の後、選考委員で構成された選考委員会の審査を経て、当財団理事会にて決定します。

選考委員 (五十音順)



神原 雅之
京都女子大学教授
元国立音楽大学教授 同大学元副学長



久保山 茂樹
独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
インクルーシブ教育システム推進センター 上席総括研究員(兼)センター長



志民 一成
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官
文化庁参事官(芸術文化担当)付、文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官



山野 則子
大阪公立大学教授
スクールソーシャルワーク評価支援研究所 所長



渡辺 元
公益財団法人助成財団センター 理事
立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科 客員教授

選考基準

- 子どもへの音楽を通じた教育の促進に貢献する事業・活動であるか。
- 活動の目的が明確であり、妥当性があるか。
- 時宜に合った活動内容であるか。
- 活動の組織体制・スケジュール・予算が適切であり実現可能なものか。
- 助成終了後においても活動を継続するための計画性・実現性があり、将来の発展が見込めるものか。

スケジュール

2023年6月

募集開始(募集期間 6月15日～7月18日)

7～8月

書類選考

9～11月

選考委員会による審査

12月

結果通知

2024年1月(予定)

採択団体 発表

4月

助成金支給・助成対象活動開始

2025年3月

報告書・アンケート提出

*スケジュールは変動する場合があります

第4回(2023年度)助成 採択団体一覧 (五十音順)

全13団体 助成総額：10,035,000円

団体名	活動名	活動地域
社会福祉法人旭川荘	障害幼児に向けた音楽活動	岡山
認定特定非営利活動法人アジェンダやまがた	～本物のピアノで奏でるクラシック音楽で障がい児の耳と心を開く～ 音楽で障がいの症状を緩和し発達を促進する事業	山形
アンサンブルくれよん	アンサンブルくれよんによる子どものためのコンサート ～コンサートをつくろう!～	兵庫
特定非営利活動法人音楽のチカラ・チャンステーマ	小学生にパラコンサート	東京
NPO法人グラウンドワーク笠間	困難な環境にいる子どもたちに音楽を通じて未来への希望を与えたい	茨城
特定非営利活動法人シンコペーション	ムジカバンビーネ～音楽で豊かな未来を～	沖縄
一般社団法人ストリートピアノドネーションズ	児童養護施設出張ピアノレッスン	福岡
特定非営利活動法人地域で子どもを育む会	音遊び	神奈川
登米ジュニア吹奏楽団	小学生・中学生による吹奏楽演奏活動	宮城
ピアノデュオ 兄ーズ	医療的ケアのある重度心身障がいをもつ子どもたちに音楽を!	東京
社会福祉法人 二葉保育園 二葉むさしが丘学園(音楽クラブ)	音楽家と一緒に地域の居場所をつくる	東京
認定特定非営利活動法人 ミューズの夢	すべての子ども・若者のためのオーケストラ共創と音楽教育のユニバーサルデザイン	宮城
YBジュニアプラスinfini	小中学生への管楽器活動	兵庫